

[暮らし](#)[イベント](#)[施設案内](#)[事業者](#)[市政](#)

現在の位置: [トップページ](#) > [暮らし](#) > [環境・公害・ごみ・リサイクル](#) > [公衆衛生](#) > さくらねこ無料不妊手術における多頭飼育救済

[暮らし](#)[環境・公害・ごみ・リサイクル](#)[公衆衛生](#)[沼田市くらしの環境美化条例](#)[沼田市くらしの環境美化条例](#)[水道法関係](#)[専用水道及び簡易専用水道について](#)[小水道について](#)[墓地関係](#)[墓地等の経営関係手続きに](#)

さくらねこ無料不妊手術における多頭飼育救済

[ツイート](#)[シェアする 0](#)[LINEで送る](#)

ページ番号1012315

更新日 令和4年11月11日

[印刷](#)

さくらねこ無料不妊手術事業とは

「さくらねこ無料不妊手術事業」とは、飼い主のいない猫に対し「さくらねこTNR（Trap/捕獲し、Neuter/不妊去勢手術を行い、Return/元の場所に戻す、その印として耳先をさくらの花びらのようにV字カットする）」を実施することで、繁殖を防止し、「地域の猫」「さくらねこ」として一代限りの命を全うさせ、飼い主のいない猫に関わる苦情や、殺処分減少に寄与する活動です。

さくらねこ無料不妊手術事業（多頭飼育救済）

市では、公益財団法人どうぶつ基金が行っている「さくらねこ無料不妊手術事業（行政枠）」に参加しています。そこで動物愛護団体などと協力しながら、飼い主が世話できる数以上に増えすぎてしまった猫に対して避妊・去勢手術を行い、これ以上の繁殖を防止し、生活環境悪化の軽減を図っています。

この事業の手術費などは、公益財団法人どうぶつ基金が全額負担しています。

ついで

ペット・動物

▶ [犬と猫のマイクロチップ装着義務化について](#)

▶ さくらねご無料不妊手術における多頭飼育救済

▶ [猫の不妊・去勢手術費補助金交付事業](#)

▶ [犬の飼い主のみなさんへ](#)

▶ [令和4年 犬の登録と狂犬病予防注射日程表](#)

その他

▶ [蜂（スズメバチ）の巣駆除](#)

多頭飼育救済実施状況

令和4年度の多頭飼育救済実施状況

実施回	実施期間	申請枚数	手術頭数
第1回	令和4年6月～8月	30枚	28頭

※市では、さくらねご無料不妊去勢手術の個人申請は行っておりません。

公益財団法人どうぶつ基金

公益財団法人どうぶつ基金は、動物の適正な飼育方法の指導、動物愛護にかかる思想の普及啓発を行い、地域の環境衛生の向上と思いやりのある地域社会の推進に寄与することを目的とし、各種事業を行う団体です。

関連情報

▶ [公益財団法人どうぶつ基金 \(外部リンク\)](#) □